

## 岩手県企業短期経済観測調査結果（2023年6月）

- 調査対象企業は、岩手県内に本社を置く資本金2千万円以上の64社
- 回答率98.4%（回答数63社、うち製造業24社、非製造業39社）
- 回答期間 5月29日～6月30日

### 1. 業況判断指数（DI）

業況判断指数（全産業）は、前回調査（2023年3月）に比べ、「悪い」超幅が縮小した（前回▲14 → 今回▲7）。

業種別にみると、製造業では、海外経済の減速などによる悪化先がみられる（電気機械、生産用機械）ものの、自動車の増産見込み（輸送用機械）や感染症の影響緩和（食料品）、値上げによる利幅確保（鉄鋼）による改善から、「悪い」超幅が縮小した（前回▲25 → 今回▲12）。非製造業でも、コスト上昇を理由とした悪化先がみられる（建設、情報通信）が、感染症の影響緩和（宿泊・飲食サービス）のほか、価格転嫁による利幅確保（電気・ガス）、公共工事向けの引き合い増加（物品賃貸）による改善から、「悪い」超幅が縮小した（前回▲7 → 今回▲3）。

先行きについて、製造業をみると、公共工事持ち直しへの期待（鉄鋼）や原材料価格安定への期待（その他製造業）から、「悪い」超幅は縮小する見通し（今回▲12 → 先行き▲8）。一方、非製造業では、エネルギー価格や人件費の上昇への懸念（建設）などから、「悪い」超幅が拡大する見通し（今回▲3 → 先行き▲5）。全産業では、「悪い」超幅が幾分縮小する見通し（今回▲7 → 先行き▲6）。

- 各種判断DI（参考1）をみると、「製商品・サービス需給判断DI」は「供給超過」超幅が縮小した。「製商品在庫判断DI」も「過大」超幅が縮小した。「仕入価格判断DI」は、「上昇」超幅が縮小した。「販売価格判断DI」も、「上昇」超幅が縮小した。「生産・営業用設備判断DI」は、「不足」超となった。「雇用人員判断DI」は、「不足」超幅が拡大した。

（「良い」－「悪い」）回答社数構成比、%ポイント、（ ）内は前回予測

|      | 22/3月 | 6月  | 9月  | 12月 | 23/3月 | 6月        | 9月<br>(予測) |
|------|-------|-----|-----|-----|-------|-----------|------------|
| 製造業  | ▲24   | ▲12 | ▲20 | ▲12 | ▲25   | ▲12 (▲16) | ▲8         |
| 素材業種 | ▲38   | ▲37 | ▲50 | ▲43 | ▲71   | ▲57 (▲57) | ▲43        |
| 加工業種 | ▲17   | 0   | ▲6  | 0   | ▲6    | 6 (0)     | 6          |
| 非製造業 | ▲21   | ▲19 | ▲7  | ▲12 | ▲7    | ▲3 (▲12)  | ▲5         |
| 全産業  | ▲22   | ▲17 | ▲12 | ▲12 | ▲14   | ▲7 (▲14)  | ▲6         |

## 2. 売上高・経常利益（2022年度実績、2023年度計画）

### (1) 売上高

2022年度は、自動車の挽回生産や感染症の影響緩和などから、製造業、非製造業とも増収となり、全産業では+6.9%の増収で着地した。

2023年度は、製造業では、自動車の増産見込みを背景に、関連する電気機械、輸送用機械を中心に増収を計画している。非製造業では、感染症の影響緩和への期待はあるものの、建設、卸売での住宅投資、公共投資に対する慎重な見方から、全体では減収を計画している。全産業では、製造業の影響により+2.1%の増収計画となった。

これを前回調査（3月）と比べると、製造業では自動車関連の上振れから全体として上方修正となった。一方、非製造業では住宅建築（持家）の受注減少などから下方修正となった。全産業では前回調査と同水準となった。

### (2) 経常利益

2022年度は、製造業では売上増加を受けて増益となったが、非製造業ではコスト上昇などから減益となった。全産業では+30.9%の増益で着地した。

2023年度は、製造業では、上記のように売上増加を見込んでいるものの、原材料やエネルギーなどのコストの上昇によって収益は下押しされ、全体として減益の計画となっている。一方、非製造業では、感染症の影響緩和やコスト上昇分の販売価格への転嫁を理由に、宿泊・飲食サービスや電気・ガスを中心に増益を計画している。全産業では、製造業の影響により▲25.5%の減益計画となった。

これを前回調査（3月）と比べると、製造業ではコスト上昇とデジタル関連需要の減少から下方修正となった。一方、非製造業では、価格転嫁の進捗と感染症の影響緩和から上方修正となり、全産業でも上方修正となった。

—— 前年同期比・%、（ ）内は前回調査比修正率・%

|      | 2022年度(実績)     |                | 2023年度(計画)     |                |                |                 |                  |                 |
|------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-----------------|------------------|-----------------|
|      | 売上高            | 経常利益           | 売上高            |                |                | 経常利益            |                  |                 |
|      |                |                | 年度             | 上期             | 下期             | 年度              | 上期               | 下期              |
| 製造業  | 14.4<br>(▲0.2) | 57.6<br>(3.3)  | 8.9<br>(0.9)   | 11.4<br>(1.3)  | 6.8<br>(0.4)   | ▲51.8<br>(▲2.6) | 欠損<br>(赤字転化)     | ▲22.5<br>(38.6) |
| 非製造業 | 1.6<br>(0.1)   | ▲6.7<br>(15.7) | ▲3.3<br>(▲0.7) | ▲4.2<br>(▲0.1) | ▲2.5<br>(▲1.3) | 37.1<br>(8.2)   | ▲47.4<br>(▲41.7) | 48.3<br>(12.7)  |
| 全産業  | 6.9<br>(0.0)   | 30.9<br>(6.7)  | 2.1<br>(0.0)   | 2.7<br>(0.6)   | 1.6<br>(▲0.5)  | ▲25.5<br>(3.0)  | 欠損<br>(赤字転化)     | 3.1<br>(23.8)   |

### 3. 設備投資額（2022年度実績、2023年度計画）

2022年度は、電気機械、輸送用機械の能力増強投資や宿泊施設の改装などから、製造業、非製造業とも前年度を上回り、全産業では前年度比+38.5%で着地した。

2023年度は、製造業では、EV関連など長期的な需要拡大を見越した能力増強投資（電気機械）、省力化投資や工場集約（生産用機械）に加え、前年度投資案件のずれ込みもあって、前年度を上回る計画。一方、非製造業では、建築費用の上昇を受けた投資の慎重化などから、前年度比減少する計画となっている。全産業では、製造業の影響から前年度を+13.8%上回る計画となった。

これを前回調査（3月）と比べると、製造業では上記の能力増強投資等の顕在化によって大幅な上方修正となり、非製造業でも一部宿泊施設の改修から上方修正となった。この結果、全産業では大幅な上方修正となった。

—— 前年同期比・%、（ ）内は前回調査比修正率・%

|      | 設備投資 ※          |                | ソフトウェア・研究開発を含む<br>設備投資（除く土地） |                |
|------|-----------------|----------------|------------------------------|----------------|
|      | 2022年度<br>（実績）  | 2023年度<br>（計画） | 2022年度<br>（実績）               | 2023年度<br>（計画） |
| 製造業  | 49.7<br>（▲33.2） | 24.4<br>（93.4） | 41.3<br>（▲33.7）              | 25.6<br>（87.3） |
| 非製造業 | 13.1<br>（4.6）   | ▲18.0<br>（5.0） | 10.7<br>（4.3）                | ▲16.0<br>（5.3） |
| 全産業  | 38.5<br>（▲26.5） | 13.8<br>（67.8） | 31.9<br>（▲26.8）              | 15.0<br>（63.4） |

※ 土地を含み、ソフトウェア投資、研究開発投資を含まない。

(参考1) 各種判断DIの推移

—— 回答社数構成比、%ポイント、( )内は前回予測

(1)需給・在庫・価格判断DI (全産業ベース)

|            |                    | 22/3月 | 6月  | 9月  | 12月 | 23/3月 | 6月        | 9月<br>(予測) |
|------------|--------------------|-------|-----|-----|-----|-------|-----------|------------|
| 製商品・サービス需給 | 「需要超過」<br>— 「供給超過」 | ▲19   | ▲19 | ▲18 | ▲17 | ▲22   | ▲18 (▲21) | ▲20        |
| 製商品在庫      | 「過大」— 「不足」         | 9     | 13  | 9   | 9   | 13    | 12 (—)    | —          |
| 仕入価格       | 「上昇」— 「下落」         | 58    | 71  | 69  | 75  | 73    | 68 (73)   | 63         |
| 販売価格       |                    | 15    | 31  | 39  | 29  | 40    | 24 (41)   | 29         |

(2)生産・営業用設備判断DI (「過剰」—「不足」)

|      |  | 22/3月 | 6月 | 9月 | 12月 | 23/3月 | 6月      | 9月<br>(予測) |
|------|--|-------|----|----|-----|-------|---------|------------|
| 製造業  |  | 4     | 4  | ▲9 | ▲9  | ▲4    | 0 (▲4)  | 4          |
| 非製造業 |  | 7     | 3  | 0  | 5   | 2     | ▲5 (0)  | ▲5         |
| 全産業  |  | 6     | 3  | ▲3 | 0   | 0     | ▲3 (▲1) | ▲1         |

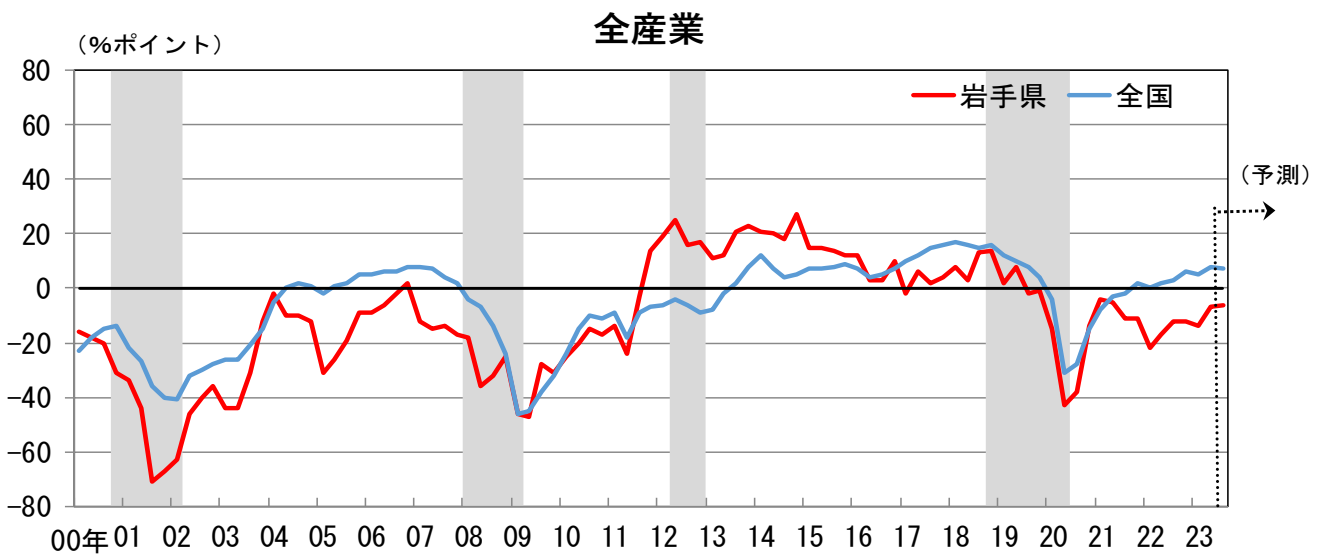
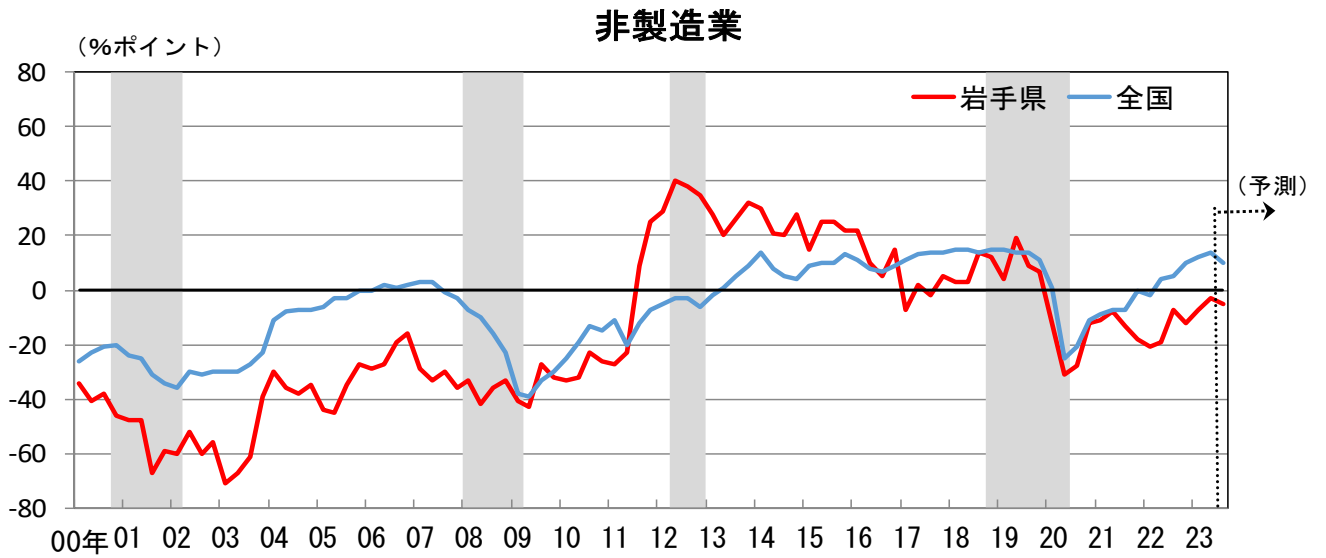
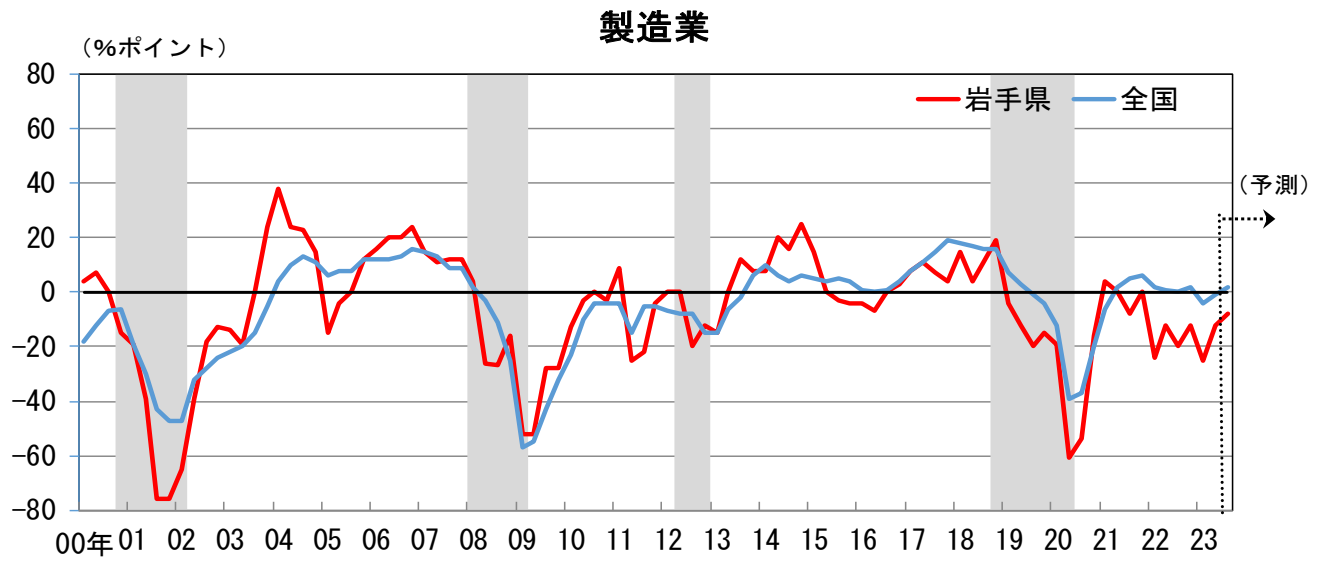
(3)雇用人員判断DI (「過剰」—「不足」)

|      |  | 22/3月 | 6月  | 9月  | 12月 | 23/3月 | 6月        | 9月<br>(予測) |
|------|--|-------|-----|-----|-----|-------|-----------|------------|
| 製造業  |  | ▲16   | ▲16 | ▲34 | ▲34 | ▲17   | ▲21 (▲20) | ▲26        |
| 非製造業 |  | ▲28   | ▲28 | ▲26 | ▲34 | ▲37   | ▲41 (▲36) | ▲46        |
| 全産業  |  | ▲24   | ▲24 | ▲28 | ▲34 | ▲29   | ▲34 (▲30) | ▲39        |

(4)企業金融関連判断DI (全産業ベース)

|          |                   | 22/3月 | 6月 | 9月  | 12月 | 23/3月 | 6月      | 9月<br>(予測) |
|----------|-------------------|-------|----|-----|-----|-------|---------|------------|
| 資金繰り     | 「楽である」<br>— 「苦しい」 | ▲3    | ▲6 | ▲12 | ▲14 | ▲16   | ▲14 (—) | —          |
| 金融機関貸出態度 | 「緩い」— 「厳しい」       | 6     | 6  | 6   | 2   | 5     | 7 (—)   | —          |
| 借入金利水準   | 「上昇」— 「低下」        | ▲5    | ▲2 | 0   | 0   | 5     | 3 (16)  | 13         |

(参考2) 岩手県の業況判断DIの推移



(参考3) 全国及び岩手県の業況判断 DI の推移

( ) 内は前回予測

|      |     | 22/3月 | 6月  | 9月  | 12月 | 23/3月 | 6月        | 9月<br>(予測) |
|------|-----|-------|-----|-----|-----|-------|-----------|------------|
| 製造業  | 全国  | 2     | 1   | 0   | 2   | ▲4    | ▲1 (▲3)   | 2          |
|      | 岩手県 | ▲24   | ▲12 | ▲20 | ▲12 | ▲25   | ▲12 (▲16) | ▲8         |
| 非製造業 | 全国  | ▲2    | 4   | 5   | 10  | 12    | 14 (6)    | 10         |
|      | 岩手県 | ▲21   | ▲19 | ▲7  | ▲12 | ▲7    | ▲3 (▲12)  | ▲5         |
| 全産業  | 全国  | 0     | 2   | 3   | 6   | 5     | 8 (2)     | 7          |
|      | 岩手県 | ▲22   | ▲17 | ▲12 | ▲12 | ▲14   | ▲7 (▲14)  | ▲6         |

以 上

お問い合わせ：  
日本銀行盛岡事務所  
019-624-3622 (代)

<ホームページ>

